

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2024/03/11

- 参加プログラム/Program: 工学系交換留学
- 派遣先大学/Host university: ミラノ工科大学
- 留学期間/Program period (yyyy/mm/dd): 14/09/2023 ~ 02/03/2024
- 東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 工学系研究科機械工学専攻
- 学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 修士1年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

将来海外のモータースポーツに関わりたいと考え、交換留学を志望した。ミラノ工科大学を選んだ理由は三つある。一つ目はミラノ工科大学が機械・航空宇宙分野で世界トップレベルの研究力を誇る点、二つ目は、イタリアのモータースポーツが盛んであり、それに関する授業や学生プロジェクトも盛んであること。三つ目は、ミラノ工科大学の先生とコネクションがあり、研究活動が行いやすいこと。これら三つの理由からミラノ工科大学を志望した。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2023年/Academic year / 修士1年/University year / 1学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2024年/Academic year / 修士2年/University year / 1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

ミラノ工科大学で興味のある授業がこの時期に開催されるため。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

Aerodynamics of Transport Vehicles (6 credits)

■留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad:

車の空力に関する授業を受けた。授業内ではグループプロジェクトを行った。”Aerodynamic Optimization of Rear Wing Configurations: A Dual-Case Analysis of DRS Activation and Deactivation“について研究した。

■留学先での1学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester:

1科目/Subjects / 6単位/credits

■1週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week:

45時間 時間/hours

■学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research:

Polimi Motorcycle Factory (PMF)に参加した。

<p>■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :</p>
<p>PMF は、Moto student という大会に向けて 100 人以上のメンバーがバイクを開発する大学公認の学生チームである。PMF の参加にはセレクションがあるが、私は Aerodynamics Department のセレクションを勝ち取ることができた。実際にバイクの空力開発を多国籍の環境で行うことができた。日本では得ることのできない経験を得ることができた。</p>
<p>■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :</p>
<p>ヨーロッパを旅行した。</p>

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

<p>■ 設備/Facilities :</p>
<p>機械・航空宇宙分野では設備(ヨーロッパ屈指の風洞施設もある)は十分である。しかし東大のように“研究室”という仕組みが博士課程の学生にしかない。そのため学部と修士の学生には、研究室の居室がない。図書館や多目的ルームのような場所で勉強する必要がある。</p>
<p>■ サポート体制/Support for students :</p>
<p>大学に留学生事務局がある。Buddy Project という仕組みがあり、現地の学生が新入生のサポートを行う仕組みがある。また Buddy Project 主催のイベントもあり、楽しむことができた。</p>

プログラム期間中の生活について/About life during the program

<p>■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :</p>
<p>シェアハウス</p>
<p>■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :</p>
<p>Spotahome というサイト</p>
<p>■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :</p>
<p>ミラノはとても寒い。現地でダウンを購入した。大学周辺(Bovisa campus)は治安が悪く、なぜこんな治安が悪いところにキャンパスを建設したのか理解に苦しんだ。実際に、学生がキャンパスから最寄り駅に向かう途中で襲われる事案が滞在中に複数回起きた。Bovisa campus は中心部から少し離れているが、キャンパス周辺は、鉄道、バス、トラムが走っており、利便性は良い。しかし鉄道は常に遅れており、定時に着くことはない。さらに頻繁にストライキが起きる。最初は戸惑うが、慣れれば問題はない。Leonard campus は中心部にあり、メトロとバスが走っている。大変便利である。Bovisa campus 周辺に住んでいたが、スーパーなどはあり困らない。ピザやケバブ屋もたくさんあり、食事で不満を感じることはない。ただし醤油を除いて日本食を手に入れるのは非常に困難。</p>
<p>■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :</p>
<p>支払いは基本的に日本のクレジットカードで支払った。イタリアの銀行は預けているだけで maintenance fee がかかる。またスタッフも基本的にイタリア語を喋れない人には優しくない。実際友人と二人で銀行口座の開設を申し込んで書類も提出したが、結局開設できなかった。ネットバンキング(Revolut)を開設した。海外送金手数料が非常に安く、非常に便利。</p>
<p>■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :</p>
<p>上記で述べたとおり、治安はよくない。また市内ではスリに気を付ける必要がある。また室内も埃っぽく、咳が止まらなかった。飲み慣れた薬を多めに持っていくべきである。頻繁に掃除する必要がある。</p>

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

<p>■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :</p> <p>2023年3月ごろから始めた。</p>
<p>■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :</p> <p>非常に厄介である。ビザ申請のためにイタリア大使館に行く必要がある。イタリア大使館で申請するためには、事前に予約する必要がある。かなり前から予約する必要があるので注意が必要である。私は予約が遅くなりビザを手に入れるのも遅くなった。そのため出発日を遅らせる羽目になった。</p> <p>また現地では滞在許可証を郵便局で申請する必要がある。スタッフの対応は最悪で、何度も通う必要があった。私が出会った全ての留学生在が同様の感想を抱いていた。</p>
<p>■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :</p> <p>薬をたくさん購入した。</p>
<p>■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :</p> <p>大学指定のものだけを申し込んだ。</p>
<p>■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :</p> <p>事務室に連絡し、必要書類を提出した。</p>
<p>■ 語学関係の準備/Language preparation :</p> <p>イタリア語の本を購入した。大学にいる分には、英語で十分である。</p>

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

<p>■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :</p>	
航空費/Airfare	250,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	0 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	0 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	66000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	60000 円/JPY
<p>■ その他、補足等/Additional comments :</p> <p>旅行に行く場合はもう少しかかります。</p>	
<p>■ 留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :</p>	
家賃/Rent	136,000 円/JPY
食費/Food	50,000 円/JPY
交通費/Transportation	5,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	10,000 円/JPY
<p>■ その他、補足等/Additional comments :</p> <p>家賃には、光熱費、水道、インターネット含む。また家賃はデポジットで 176000 円を一時的に支払った。</p>	
<p>■ 留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :</p> <p>有</p>	

■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :
Continental UTokyo-IIS Global Engineering Fellowship と 研究室による支援
■受給金額(月額)/Monthly stipend :
Continental UTokyo-IIS Global Engineering Fellowship (一括一回 25 万円)、研究室(家賃と航空券の実費)
■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :
Continental UTokyo-IIS Global Engineering Fellowship は生産技術研究所の学生限定
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :
生産技術研究所からのお知らせのメール

今後の予定について/About your future plans

■留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :
Aerodynamics of Transport Vehicles (6 credits)
■留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :
21 単位/credit(s)
■留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :
6 単位/credit(s)
■これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :
10 単位/credit(s)
■卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm) :
2026 年 3 月 (2026/03)

留学を振り返って/Reflection

■留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :
留学を通して自分の専門分野についての見識も広まったが、視野が広がった。ミラノ工科大学では、日本人の学生と出会わず、ロシアやイラン、ベラルーシなどいわゆる東側の多くの学生と出会うことができた。彼らと一緒にイベントに参加し、たくさん会話をすることができたのは非常に楽しかった。自分がマイノリティの環境で生きる経験は、日本では味わうことができず、有意義だと思う。
■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :
留学前からモータースポーツに携わりたいと考えていたが、その考えがより一層強くなった。
■留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :
日本の就職活動については行っていないのでわからない。 将来海外のモータースポーツに携わりたいと考えている。その点については、非常にポジティブである。現地でしか得られない情報はたくさんあった。また現地の先生とのコネクションを広げることもできた。
■留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :
海外のインターンシップの申し込みを行った。

■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):

博士進学

■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :

イタリアへの留学は渡航前、渡航後も大変である。また治安も良くはなく、街も綺麗ではない。しかし段々とその不自由さが愛しくなってくる。イタリア人は輪の中に入ると暖かく受け入れてくれる。日本では得られない経験を得ることができるので、ぜひ参加してほしい。

■準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

特になし。



Fig1. Leonard campus



Fig2. Bovisa campus



Fig3. City center of Milano in the Christmas season